



平成29年度スタート。帰宅直後学習に取り組もう！

始業式で2・3年生へは、帰宅直後学習の取り組みをして欲しいという話をしました。1年生には直接話してはできていませんが、裏面にある文章を読んで、是非取り組んで欲しいと思います。また、進路目標と現時点での自分の力との距離を縮めるために、**＋αの学び**をしてもらいたいとも話しました。それぞれに目標が異なり、どの教科のどこに力を入れるべきか異なっています。自分の課題に対応した学習に主体的に取り組んで欲しいと思います。これにはもちろん我々教員が、宿題等を精選することも必要です。みなさんの目標が達成できるよう、日々が充実するように、指宿高校全体で取り組んでいきましょう。

創立記念講演会(講師:三反園鹿児島県知事)が実施されました

4月13日(木)に実施された講演会の感想文を紹介します。指宿高校の先輩である県知事の言葉は後輩に勇気を与えてくれたように思います。全文を紹介したいのですが、紙面の都合上、抜粋したものを掲載します。それぞれの感想から講演会を振り返り、今後に役立ててください。

三反園さんもおっしゃっていたけど、夢があるっていいなって思えた。辛いことがあっても、そのときは少し勇気を出して前に進もうって思った。勇気を持つってことは今の一年生にはとても大切なことだと思う。何もかも初めて、友達も先生も初めて！そこで自分がどれだけ勇気を出して、人に話しかけるかだと思った。今日の講演を聞いて、今までの自分の考えが少し変わった気がする。とてもいいものを得た気分だ。これから生きていく上で参考にして、夢に向かって頑張っていこうと思う。(1年女子)



今日お話をされていた時、「本当にいい高校。」と聞いたとき、私はこの高校で部活動をしたり、勉強をしたり、友達と仲良くなるのがもっと楽しみになりました！指宿高校で過ごす三年間を最高の三年間にしていきたいという気持ちが今日の話を聞いてもっと深くなりました。(1年女子)

今日のお話を聞いてやっぱり人生を今まで成功させてきた方には、それぞれ目標を持って生活されているところが共通していて、一番大切なことなんだと改めて思いました。その目標を持つだけではだめだということは知っていましたが、その次に大切なことは、その目標を達成するためには、努力を積み重ねるしかないということを知ることができました。今の自分に足りないところは、一番大切な目標をもつことです。本当に自分にとってやりたいこと、やりがいを持って毎日取り組めるような目標がまだ見つけれられていません。今年は、昨年参加できなかったボランティアやオープンキャンパスに参加しようと思っています。ふだんの生活では感じられないことや、体験できないことをやってみることで何かを得たいです。(2年男子)

今日、三反園さんが「信頼を勝ち取ることが大切」だとおっしゃっていました。それには、自分だけでなく、相手のメリットがないといけないと聞き、自分のこれまでの人との付き合い方を考え直してみました。自分だけ満足して、相手の声に耳を傾けずに行動してはいなかったか、相手も一緒になって楽しんでいたのか。このようなことを考えながら、友達や家族を大切にしていきたいと思います。そして、色々な人脈をつくり、人生をより豊かにしていきたいです。(3年女子)

次号にも掲載します

『家に帰ってから最初に座る場所で、自分の人生が決まる』

まずは下の文章を読んでみてください。

仕事から帰ってきたお父さんが、いったんテレビの前に座ったら、次にその場所を離れるのは寝るときだったりします。人によってはその場で寝てしまうほどです。

最初に座った場所がパソコンの前だったりすると、パソコンの電源を切るのはついつい夜中になってしまいます。

みんな同じなんです。

わたしはきっと、あなたも同じじゃないかと思うんです。

どうですか？ 和花さん。



あなたの貼った「毎日六時間勉強する」という張り紙は、やがて大きなプレッシャーとなる日が来るでしょう。それがあなたにとっての義務となった日から、強い忍耐を強いられることになるはずですが。

あなたが希望する大学に合格した先輩に「毎日どれくらい勉強しましたか？」とたずねたら、「そうねえ。平均で六時間くらいはやったかな」という答えが返ってきたとしても、それはあくまで結果論。勉強をしていたら毎日六時間ぐらいになっていたというだけで、「一日六時間やれば受かる」という成功のための方法論ではありません。

時間数を目標にして、勉強で成功した人はいません。「やる気がしないなあ」と思いながらする六時間は、成長を楽しみながらする一時間に劣るのです。

忘れないでください。あなたには、いったん始めたことを途中でやめたくないと思う気持ちが備わっています。それを何時間やらなくてはいけないという義務に変えてしまうのはもったいないことです。

五分でもいい。大切なのは、最初に座る場所をあなたが勉強する場所にすること。始めてしまえば、あとは何時間やろうがかまいません。日によっては六時間ぶつつげなんて日もあるでしょうし、一時間もすると疲れてしまうときだってあるかもしれません。そんな日はそれでいいんです。

でも、必ず毎日、まずは机の前に座って自分を磨きはじめる。その意志を持つだけで、あなたの人生は一変することでしょう。

そう、成功法則とは、一部の人にしかできない特別なことではありません。

あらゆる人が生まれながらに持っているものを使ってできる、単純なことなんです。

あなたの部屋の張り紙をこう変えてみてください。

「今すぐ勉強を始める。五分でやめてもいいから、とにかく始めてみる」

それを実行することによって、いつかあなたも「毎日六時間ぐらいはやったかな」という結果論を言う側になるはずですが。

あなたが帰宅後に最初に座る場所を、自分の意志でコントロールする勇気があれば、あなたの夢は実現されたも同然です。それができれば、「涙を流しながら必死で努力して」なんてことには、きっとならない。

すごいことを、長時間やる覚悟は必要ないのです。

ただ、自分の家の扉を開けた瞬間に、『まずは自分を磨くための場所に座り、それを始めよう。それ以外のやりたいことはそのあとだ』

と考える習慣をつければいいだけなんです。

試してみてください。きっと、今までより気楽に「勉強」を続けることができると思いますよ。

喜多川 泰 ~私の受験勉強を変えた十通の手紙~「手紙屋」蛍雪編

本当はしっかりと勉強したいのになかなか実行できない人もいますでしょう。

そこで、皆さんに提案です。自宅に帰ったら着替えたりせず、まず自分磨きの場所(勉強机?)に15分座りましょう。そこで、授業の復習をしてもいいですし、英単語を20個覚えるなどしてもいいと思います。机を離れるときは、あとでしようと思っている教材を準備しておくと、次のスタートがうまくできると思います。

そのあとで、食事なりお風呂なりをするようにしてみませんか？

たった15分の帰宅直後学習が、君の進路実現に必ずつながります！

